



緊急のお誘い！

戦争法案は廃案に！ おおさか1万人大集会

7月18日（土）午後5時～ 扇町公園にて
（集会後、パレードを行います）

今、東京の国会前では、連日多くの人たちが抗議のために集まっています。大阪からも大きな声をあげましょう。「戦争法案」の強行採決を阻止できるのは、私たち主権者の意志と行動しかないのです。

★いちばん星の旗を目印に、集まってください！

集会に参加したいけど、どこに行けばよいかわからない、一人なので心細い、という方は、ブルーのいちばん星のノボリ「九条を壊すな！」を目印にお集まりください。ご一緒にワイワイ言いながら歩きましょう♪（当日の連絡は090-8216-7705 筒井まで）

報告

九条の会・豊中いちばん星 10周年のつどい

2015年6月7日（日）午後2時～4時 豊中市立千里公民館 集会場にて

「九条の会・豊中いちばん星10周年のつどい」が、6月7日、千里中央のコラボ（千里公民館）で開催されました。箕面9条の会から黒田さん、豊中9条の会から高市さんのごあいさつ、各方面からのメッセージは時間の関係でプリントしてお配りしました。77名の参加で会場も埋まり、良い集会になりました。

講師は今を時めくフリージャーナリストの西谷文和さん！

なにしろ、この3月にシリア国境まで行った人なので、シリアの現状についての最新の情報をお持ちでした。ISに拘束殺害された後藤さん、湯川さんの事件を検証して、問題点をしっかりと私たちに伝えてくださいました。

聞いていると、日本の現政権への怒りがふつふつと湧きあがります。あの二人を見殺しにしておいて、さらにこの国を戦争への道へと、いつか来た道、戦前の物言えぬ社会へと引きずっていかうとしている現政権！そして、その陰には、軍需産業で大儲けをたくらむ巨大企業の影が…。この美しい日本を、再びあのような惨状の中にほおりこんで良いものでしょうか！

西谷さんの持論は、「北風ではなく太陽」作戦です。なぜ、ISのような勢力が現れるのか、それは、武器輸出産業に依存している超大国の戦略と中東諸国の国内の疲弊、貧しさからくるストレスであると思われます。空爆など止めて、産業を興し、人々が明日の食事を心配せずに暮らせる社会をつくること、それが現状を打開する唯一の方法ではないでしょうか？

微力だけれど、無力ではない私たちの草の根の力を広範に広げていかなければなりません。明日もまた、明後日もまた、私たち、小さな力をつなげていきましょう！（大口彰子）



シリア内戦の現状を通して「戦争」を考える

人質事件経緯

・水面下での人質解放交渉を行わなかった政府
後藤さん拘束直後に、奥さんは ISIL から身代金要求メールを受け取り、外務省に相談している。過去にフランスやスペインなどは、水面下で ISIL と交渉し人質をとりもどしているのに、外務省は、交渉を認めない米英の言うままに交渉などの手段を講じなかった。

・ISIL を刺激し続けた安倍政権

二人が拘束されている状況の中で、安倍首相は「《イスラム国と戦う国に》、2 億ドルを支援する」と演説した。その 3 日後に、ISIL は後藤さんの身代金として同額の 2 億ドルを要求してきた。

日本人拘束を把握している状況で、なぜ ISIL を挑発的のような演説を行ったのか。

・後藤さん救出の差し迫った時間の中で

安倍首相は、(ガザで殺戮を繰り返しているため、ISIL の敵となっている)イスラエルの国旗の前で、「日本はテロに屈しない」という演説を行い、日本政府もまた、ISIL の敵国であるイギリスと 2+2(外務・防衛閣僚)会議を行う。

・救出対策本部について、自由シリア軍からも中立のトルコに置くよう提案があり、トルコも「日本からの要請があれば、協力する」としていたのに、ISIL の敵であるヨルダンに本部を置いて、さらに ISIL を刺激した。

安倍政権の対応についての疑問

なぜ、フランスなどと同様に水面下での交渉を進めなかったのか？

なぜ、人質拘束中に挑発的な行動を続けたのか？

なぜ、対策本部を、中立で人質救出の実績のあるトルコではなく、ISIL の敵国ヨルダンにおいたのか。

安倍政権は敢えて、人質救出の打つべき手立てを講じなかったと言っても過言ではない。

ではなぜ、救出の手立てを講じなかったか。

それは、ISIL の残忍さ怖さをアピールし、日本も狙われていることを強調し、米のイスラム空爆を正当化し、自衛隊派遣の正当性をアピールすることで、集団的自衛権行使につなげるためと考えられる。

安倍内閣になって、福祉などは削られるが軍備はのばされているのが現状だ。

なぜ中東に紛争が絶えないか

フランスは、植民地を引き上げる前に、現地での少数派であるアサドのアラウィー派(シーア派の一部)に武器を渡して軍隊を作らせた。武器を得た少数派に政権をとら

すことで、不安定な政府を作らせ、列強の支援に依存し続ける形を作る。植民地後内戦が続く地域は、どこも同様な構図になっており、作られた内戦で列強の武器商人はうるおい続け、内戦が引き伸ばされている。アメリカも、イラク戦争後イラクを無政府状態に置き続け、正常な経済活動ができない状態の中で、イラク国内の 75%の石油を手に入れ、国に残るのは 25%という状態が続いている。その国が泥沼化して弱まっていれば、外国は資源を手に入れやすい。だから、列強は「とろ火の戦争」を続けたがっている。

ロシアはアサド政権に、アメリカは自由シリア軍に武器を売り続け、それぞれに、中東での天然ガスのパイプラインの利権を狙っている。現地では、アサド軍の空爆と ISIL の恐怖から、人々は避難民となって逃げだしている。

イラク戦争の時は、世界中で反戦運動が起きたが、現在は構図がわかりにくい戦争にしているため、ISIL 空爆への批判が起きず、空爆で軍需産業はうるおい続けている。

ISIL は、アメリカがイラク戦争を起こしたことが原因で生まれたのに、テレビなどの報道は、その原因を暴かない。

戦争も原発もウソで始まる。

国はウソをつく。「広告」で国民を煽って参戦していく。安倍政権は、三菱重工や東芝などを引き連れて、世界で原発と武器を売り歩いている。

テレビなどは、スポンサーが上記の大企業なので、メディアが機能しなくなっている。

消費税増税後、大企業や金持ちは減税したので、国の税収は減っている。

そういう実情についての報道も全くされていない。

西谷さんが写したシリアの映像

空爆でガレキと化した街で、子供たちが傷を負い、母親達が泣き崩れ、男たちが怒り嘆いている悲惨な映像が紹介されました。

最後は、日本国内の、原発や集団的自衛権行使阻止運動、辺野古の闘いなどのたくさんの写真を繋げた映像でした。各地の人々の懸命な姿に、涙が出そうになりました。

「報道はされないけど、各地で運動が広がり高まっている。がんばりましょう。」と西谷さんは締めくくられました。

(記録: 栗田 淳子)

報告 戦争法案 慎重審議を求める豊中市議会意見書提出の請願運動

政府が5月に提出した「安保法制11法案」に対し、九条の会でも運動をしようと話し合い、豊中市議会に「慎重審議」の意見書提出を求めようと、請願を取り組みました。5月14日に市議会に提出し、各会派にあいさつに行きました。また5月25日と26日に各会派をまわって要請を行いました。(参加者10人)

6月5日に市議会総務常任委員会が開催され、私たちはモニター傍聴を行いました。

この時の論議は、自民党喜多議員が、「抑止力を高める、専守防衛の範囲内、自衛隊海外派遣は、国際社会で汗を流すことが必要、「存立危機事態」と定めており憲法解釈変更ではない」とのべられ、公明党大野議員は「慎重審議は大切」、維新の会花井議員も「慎重審議には一定の理解」、無所属三藤議員は「憲法の理念はわかるが、現実はどうなのか、(海外派兵は)日本の信頼をなくすとあるが信頼を得る場合も有る、などの意見が出されました。

総務常務委員会では採決の結果賛成が共産党山本議員、棄権が無所属の会の大町議員、そのほかの議員6名が反対とされ否決されました。

その後国会の参考人が与党推薦も含め全員「憲法違反」と述べられ、圧倒的多数の憲法学者や弁護士会が「憲法違反」となり、市民でも『慎重審議は当然ではないか』の声が上がりました。

そこで私たちは6月12日に各会派を廻り「慎重審議」の要請をしました。

市議会本会議は6月18日にこの請願を審議、これには市民が傍聴席いっぱい集まり議会に市民の関心の高さを示しました。

公明党議員が「抑止力」「隙間の無い防衛」「9条の根幹は変えていない」など、自民党議員は「戦争する法案とはプロパガンダでミスリードをする、南シナ海や中東でのことを考えれば一国平和主義は成り立たない、協力し合うことが必要」など、無所属の会北之坊議員が「請願趣旨文言に言い過ぎがあり慎重な言い回しが必要、維新の会は、対案を出ししっかり議論する等の意見を述べられ、慎重審議意見書請願に反対されました。

共産党五十川議員、無所属木村議員、無所属熊野議員が賛成の意見を述べられました。

採決の結果は—

賛成：共産党6無所属の会神原議員、市民クラブ3、無所属木村議員、熊野議員 計12

反対：公明党8、自民5、維新の会4、無所属の会3、無所属2 計22

棄権：無所属の会大町議員

以上の結果、この請願は否決されました。

今回の請願行動は、短時間にもかかわらず昨年よりも幅広い方が参加し、議会傍聴もかつてない人数の市民が参加、また、結局請願反対派の意見は「憲法違反」にはまともに答えられず、また政府の言いなりになっていると思いました。このことは慎重審議反対派の自信のなさを示していると思いました。

市民の声は、広がっている、今度の結果にくじけず何度でも運動を起こさなければとの思いが強まりました。(九条の会・豊中 斎藤須美雄)

今回の請願は以下の17団体が共同で提出しました。

大阪空港九条の会 おひさま九条の会 「変えたらアカン！平和憲法」実行委員会

北大阪総合法律事務所九条の会 九条の会・豊中 九条の会・豊中いちばん星

九条の会・みどり(豊中) きらら9条の会 憲法問題を考える市民勉強会

千里九条の会 豊中駅前ナインの会 豊中・憲法9条を語る会

豊中市役所OB九条の会 豊中退職教職員九条の会 阪大・9条の会

阪大・OB九条の会 ほくせつ医生協九条の会

いちばん星の熊野いそさんの講演会、開催決定！
**戦争を考える「九州大学生体解剖事件
 70年目の真実」を書いて（仮題）**

8月22日(土)13:30～ 福祉会館にて
 (豊中市中桜塚12-28-7)

善良な医師であった叔父がなぜ捕虜の生体解剖という
 犯罪に加担することになったのか・・・

熊野さんが7年間かけて書き上げたノンフィクションが
 今年4月に岩波書店から刊行されました。この本にか
 ける熊野さんの思いをお話しいたします。

二度とこのような狂気の時代に戻してはいけない！
 一人でも多くの方に聞いていただきたい講演です。

(事前の申込みは不要です)

主催：九条の会・豊中、九条の会・豊中いちばん星

中村哲さん講演会 in みのお

水と緑で平和を創る

8月22日(土) 19:00 (開場 18:45)
 箕面市立メープルホールにて(阪急箕面駅下車7分)

「飢えと乾きは薬では直せない」アフガニスタンの平和
 構築は農業の復興にあると考えた中村哲医師は、内戦
 や干ばつで荒れ果てた土地に井戸を掘り、用水路を建
 設してきました。現地の人々と共に歩んできた 30 年の
 軌跡を映像を交えてお話しいたします。

チケット: 前売り 1000 円、当日 1300 円(高校生以下
 500 円)

主催: 中村哲さん講演会 in みのお実行委員会
 前売りチケットご希望の方は 090-8216-7705 (筒井)
 まで。

「ペシャワール会 30 年の記録」

写真展開催

会場: メイプルホール ロビー

期間: 8月15日(土)～21日(金)

10時～18時 (17日は休館)

朝日新聞 2015年6月20日 朝刊 2ページ 東京本社

九州大生体解剖事件の真実に迫った

ひと

くまの いそ さん(71)
熊野 以素 さん(71)



敗戦直前の1945年春、九州
 大学で米軍捕虜8人を生体解剖す
 る事件があった。

当時、医学部助教授だった伯
 父、鳥巢太郎は、生体解剖手術に
 抵抗し、4回のうち3回の参加だ
 ったが、首謀者の一人とされて死
 刑判決を受けた。伯母が尽力して
 再審査を請求。減刑され、福岡で
 町医者として、その後を生きた。

軍の意向を受けた教授の手術実施
 を、身を置いて止めたなかった罪
 に苦しみ、終生悔い続けた。

美鶴プリズンに収容されていた
 伯父が外出を許され、東京の自宅
 で会って以来、深い影響を受けて
 育った。大学生のとき、憲法の教
 科書を読んでいると、「解釈はた
 だ一つ。日本は永久に戦争を放棄
 したのだ」と言われた。無口な伯
 父の言葉は威厳があった。

7年前、国立国会図書館が戦犯
 裁判記録を入手していたことを知
 った。英語と格闘し新資料を読ん
 だ。知りたいと思っていた真相を
 「九州大学生体解剖事件 七〇年
 目の真実」に著した。「戦争の中
 で人はこんなにも倫理観を失うの
 か。恐ろしさを思い知らされた」

高校の社会科教師を経て、今は
 大阪府豊中市議。平和憲法を守る
 活動に力を注ぐ。「戦争になった
 らだれも止められない。逆らえな
 い。人間は弱い。だからこそ、そ
 れな時代にはいけない」。そ
 れが、自分の罪に向き合い続けた
 伯父から託されたことだと思う。

文・久保真紀 写真・豊田福功智

2015年6月20日 朝日新聞

いちばん星 10 周年への
 メッセージ

10周年にあたり、8人の方々から貴重
 なメッセージをいただきました。ホー
 ムページにて全文をお読みいただけ
 ます。10周年のつどいの報告や西谷さ
 さんの講演の記録なども掲載していま
 す。ぜひご覧ください。

豊中いちばん星で検索!

♪日本から世界へ 平和のメッセージを♪

今年2月、シリアにて日本人2人の拘束事件が発生しま
 した。いよいよ日本人がテロの標的となったのです。
 日本が「戦争をしない国」であることを外国の人たちに
 伝えなければ!という切羽詰まった思いから、憲法9条
 のPRビデオ(英語版)を作り、Youtubeに投稿しました。

Message of Peace from Japan

<https://www.youtube.com/watch?v=IDavPvokV98>

日本の四季の美しさとスローな音楽も楽しんでいただ
 けます。海外の方々にもシェアしてください。

(筒井百合子)

☆カンパはこちらへお願いいたします☆

郵便貯金 口座番号: 00980-4-116244
 加入者名: 九条の会・豊中いちばん星

明るく元気に怒りたい人、いちばん星へ!

九条の会・豊中いちばん星

連絡先 FAX: 06-6849-0251

Eメール: toyonakaichibanboshi@live.jp

〒560-0021 大阪府豊中市本町1-1-1

市民活動情報サロン気付

URL: <http://9jo-ichibanboshi.jimdo.com/>